

CFD 取引ルール

特長	取引ルール	取扱銘柄	はじめてのCFD	CFD取引FAQ&A
----	--------------	------	----------	------------

CFD取引ルールをご案内します。取引に関する詳細情報を記載しておりますので、各項目をお読みの上、お取引を行ってくださるご不明な点などございましたらお気軽にGMOクリック証券コールセンターまでお問い合わせください。

1. 取引概要	6. ロスカット	11. 取引上限	16. 価格調整額
2. 取引手数料	7. 追加証拠金(追証)	12. 再建取引	17. 取引規制
3. 口座開設条件	8. 不足金	13. 振替(資金移動)	18. 決済期日
4. 取扱銘柄、取引時間	9. 注文時間、取引経路	14. 金利調整額	19. コンバージョンレート
5. 証拠金	10. 注文方法	15. 権利調整額	20. 税金

1. 取引概要

取引手数料	0円
口座開設・管理費用	0円

取扱銘柄	株式CFD	Apple、Alphabet(旧Google)など 詳しくは 取扱銘柄 を参照ください。
	株価指数CFD	日本225、米国30、米国S&P500、米国NO100、上海A50、インドNIFTY、香港H、イギリス100、ドイツ30、ユーロ50 詳しくは 取扱銘柄 を参照ください。
	商品CFD	金スポット、銀スポット、白金スポット、原油、天然ガス、コーン、大豆 詳しくは 取扱銘柄 を参照ください。

必要証拠金	株式CFD	取引金額の20%に相当する日本円。(レバレッジ5倍)
	株価指数CFD	取引金額の10%に相当する日本円。(レバレッジ10倍)
	商品CFD	取引金額の5%に相当する日本円。(レバレッジ20倍)

ロスカット 新規約定時に建玉ごと指定されるロスカットレートに現在値が到達した場合

追加証拠金(追証) 毎営業日(祝日を除く)取引時間終了時点で株価指数CFD、商品CFD、株式CFDの口座状況を確認し、追加証拠金発生条件を満した場合は、追加証拠金が発生します。詳しくは**追加証拠金(追証)**をご覧ください。

取引時間	月曜～金曜の午前8:00～翌午前6:45 (月曜～金曜の午前7:00～翌午前6:45 / 米国夏時間) GMOクリック証券CFDの取引時間は銘柄ごとに異なります。 詳しくは 取扱銘柄 を参照ください。
------	--

注文受付時間	※成行注文は、各銘柄の取引時間のみ注文を受け付けます。
--------	-----------------------------

注文方法	スピード注文 / 成行 / 指値 / 逆指値 / トレール / IFD / OCO / IFD-OCO
------	---

注文の有効期限 当日限り / 週末まで / 翌週末まで

最大注文金額(新規注文のみ)	株価指数CFD・商品CFDは注文あたり約定金額が1億円、株式CFDは注文あたりの約定金額が1,000万円まで
----------------	--

最大取引金額	株価指数CFD・商品CFDは1日あたりの約定金額が50億円、株式CFDは1日あたりの約定金額が5億円まで
--------	--

最大建玉金額	株価指数CFD・商品CFDは売建玉・買建玉それぞれ5億円、株式CFDは売建玉・買建玉それぞれ5,000万円まで
--------	---

再建取引	可
------	---

振替(資金移動)	証券取引口座との振替のみ
----------	--------------

初回最低指値額	下限なし
---------	------

値違い	ニューヨーククローズ時 (米国標準時間 / 日本時間午前7:00 米国夏時間 / 日本時間午前6:00)
-----	---

金利調整額の授受	株式CFD	取引時間終了時点で建玉を保有していた場合、金利調整額が建玉に発生します。
	株価指数CFD	なし
	商品CFD	金スポット、銀スポット、白金スポットは、取引時間終了時点で建玉を保持していた場合、金利調整額が建玉に発生します。他の商品CFD銘柄では発生しません。

権利調整額の授受	株式CFD	原資産の配当権利確定日の取引時間終了時点で建玉を保有していた場合、権利調整額が建玉に発生します。また、原資産のコーポレートアクションによっても権利調整額が発生する場合があります。
	株価指数CFD	なし
	商品CFD	なし

価格調整額の授受	株式CFD	なし
	株価指数CFD	日本225、米国30など、それぞれの参照市場の最終営業日の前に当社が定める日において、価格調整額が建玉に発生します。
	商品CFD	原油、天然ガス、コーン、大豆では、それぞれの参照市場の最終営業日の前に当社が定める日において、価格調整額が建玉に発生します。他の商品CFD銘柄では発生しません。

資産の保全方法	信託保全
---------	------

受渡日	約定日の最初に到来するニューヨーククローズ時点をもって受渡日とします。
-----	-------------------------------------

取引規制	参照原資産が上昇する取引所等の規制などにより、CFDの取引を規制することがあります。また、CFDの取引が規制された場合、未約定の新規注文が取り消される場合があります。
------	---

2. 取引手数料

取引手数料、ロスカット発生時ならしく追加証拠金制度による強制決済執行時の手数料は無料です。

3. 口座開設条件

お客様は、次の各号の要件をすべて満たす場合に限り、CFD取引口座の開設を申し込みことができます。

1. 当社に証券取引口座を開設済みであること。
2. 当社のCFD取引について知識があり、取引の仕組みとリスク等をご理解していること。
3. 「証券CFD取引契約締結前交付書面」、「証券CFD取引約款」、「商品CFD取引契約締結前交付書面」、「商品CFD取引約款」、及び当社の証券CFD取引ルール、商品CFD取引ルールの内容に同意・承諾していただけること。
4. 前号の各書面が電磁的方法により交付されたことに承諾していること。
5. CFD取引に関する確認書(電磁的方法)により入力していただくこと。
6. 「取引報告書」「取引時高報告書」等の書面が電磁的方法により交付されたことに同意していただけること。
7. 100万円以上の金融資産を所持すること。
8. お客様の年齢が80歳以下であること。
9. 金庫ページの「お知らせ」を確認するとともに、緊急時にお電話による連絡先を承諾していること、及びお客様の連絡先電話番号を正確にご登録いただけること。
10. 証拠金取引の経験が、3ヶ月以上あること。
11. 金融商品取引業者の従業員でないこと。
12. その他当社が定める基準を満たしていること。

4. 取扱銘柄、取引時間

GMOクリック証券CFDの取引時間は銘柄ごとに異なります。
各取扱銘柄の詳細や取引時間についてはサービスガイドの**取扱銘柄**をご確認ください。

5. 証拠金

必要証拠金とは、新たに建玉を建てるために必要な証拠金のことです。
新規注文を行う際、取引余力から必要証拠金が拘束されます。
必要証拠金の額は下記の通りです。

- ・ 株式CFDは取引金額の20%に相当する日本円。(レバレッジ5倍)
- ・ 株価指数CFDは取引金額の10%に相当する日本円。(レバレッジ10倍)
- ・ 商品CFDは取引金額の5%に相当する日本円。(レバレッジ20倍)

※ 取引金額は、建単価×取引数量×取引単位で計算されます。

建単価とは新規取引時の約定価格のことです。そのため、新規取引後に評価レートが変動しても必要証拠金は変化しません。また、同じ銘柄の新規取引の建玉を保有している場合、それぞれの建玉はそれぞれの建単価によって必要証拠金が計算されるため、同じ銘柄の建玉でも建玉ごとに必要証拠金量が異なります。

任意証拠金とは即ち、お客様のご都合に応じて証拠金を建玉に割り当てることです。この証拠金を任意証拠金と呼びます。任意証拠金は割り当てるだけでなく、割り戻すことも取引余力に戻すことも可能です。

※ 建玉評価振幅の状況によって、取引余力に戻せる任意証拠金の上限が異なります。

任意証拠金を割り当てることで、ロスカットレートを調整することができます。このことは実質的なレバレッジを変えることを意味します。

※ 任意証拠金は、必要証拠金との合計が取引金額を超える範囲(レバレッジが1倍未満)に限り割り当てることができます。

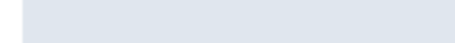
※ 新たに任意証拠金を積み立てた場合のロスカットレートの計算方法は以下の通りです。

<買建玉の場合>
変更後ロスカットレート = 現在のロスカットレート - 新たに割り当てる任意証拠金額 ÷ 建玉数 ÷ 売買単位 ÷ コンバージョンレート(※)

<売建玉の場合>
変更後ロスカットレート = 現在のロスカットレート + 新たに割り当てる任意証拠金額 ÷ 建玉数 ÷ 売買単位 ÷ コンバージョンレート(※)

※ 通貨が外貨の銘柄についてはコンバージョンレートを加味して計算します。

例: 株価指数CFDの場合



6. ロスカット

建玉ごとに新規約定時にロスカットレートが確定し、ロスカットレートに達した時点で対象となる建玉に対する発注中の注文がキャンセルされ、対象建玉のみが反売されます。

ロスカットレートは新規約定時の約定価格と、ロスカット幅をもとに計算されます。
ロスカット幅は毎週金曜日に翌週適用分を更新されます。

【ご注意】

- ・ 評価損益・増益率は、取引時間外においてリアルタイムレートで元金に算出されます。取引時間外におけるリアルタイムレートは取引再開前の参考レートのためロスカット取引は行われません。

▶ [セキュリティシステム](#)

7. 追加証拠金(追証)

各CFD口座において、毎営業日(祝日を除く)取引時間終了時点で口座状況を確認し、追加証拠金発生条件を満した場合、追加証拠金が発生します。

1. 判定時刻	追加証拠金の判定は、毎営業日(祝日を除く)取引時間終了時点で建玉を保有しているお客様に対し、順次実施します。(追加証拠金は毎日取引時間終了後18時程度での完了を想定しております。)
---------	--

株価指数CFD	取引時間終了時点の株価評価総額が、必要証拠金額を下回った場合(証拠金維持率が100%を下回った場合)追加証拠金が発生します。
---------	--

商品CFD	取引時間終了時点の株価評価総額が商品CFD取引口座への振替可能額を加算した結果、必要証拠金額を下回った場合追加証拠金が発生します。
-------	---

2. 発生条件	株式CFD 取引時間終了時点の株価評価総額が株式CFD取引口座への振替可能額を加算した結果、必要証拠金額を下回った場合追加証拠金が発生します。 株価指数CFD・商品CFD・株式CFDの各追加証拠金は、取引時間終了時点の必要証拠金額から株価評価総額を引いた金額です。 株価指数CFD・商品CFD・株式CFDのいずれかで、追加証拠金が発生したと判定された時点で発注中の新規注文は取り消しとなり、当社が解消済を確認するまでの間、新規注文、振替出金を制限します。
---------	--

追加証拠金を解消済する日は、解消期限である追加証拠金発生日の翌営業日(祝日を除く)午前3:00まで入金、もしくは、追加証拠金が発生した口座の全建玉決済が必要です。

追加証拠金の解消確認は通常10分程度のお時間がかかります。

追加証拠金が発生した後、相場が変動により解消済確認が必要証拠金額を上回った場合でも、追加証拠金の解消とはなりません。

お客様の証券取引口座において追加保証金等が発生している場合、証券取引口座への入金が優先されます。その場合、先に証券取引口座の余力を回復した後でなければCFD取引口座への振替手続きが行えません。

また、CFD取引口座内においては、株価指数CFD、商品CFD、株式CFDの順番で自動振替が優先されます。

原資産市場の取引終了時間が通常とは異なる日等には、上記と異なる追証額を定めることがあります。その場合は事前にご案内いたします。

3. 解消条件	CFD取引口座 株価指数CFD取引口座 追加発生 商品CFD取引口座 追加発生 株式CFD取引口座 追加発生
---------	---

解消条件
株価指数CFD口座の解消条件(①もしくは、②)
① 株価指数CFD口座の全建玉を決済
② CFD取引口座へ、株価指数取引口座の追加証拠金を入金

商品CFD口座の解消条件(③もしくは、④)
③ 商品CFD口座の全建玉を決済
④ CFD取引口座へ、商品CFD口座の追加証拠金を入金(解消判定時に株価指数CFD口座の振替可能額を自動振替し判定)

株式CFD口座の解消条件(⑤もしくは、⑥)
⑤ 株式CFD口座の全建玉を決済
⑥ CFD取引口座へ、株式CFD口座の追加証拠金を入金(解消判定時に株価指数CFD口座及び商品CFD口座の振替可能額を自動振替し判定)

解消期限(追加証拠金発生日の翌営業日(祝日を除く)午前3:00まで追加証拠金が解消されなかった場合、強制決済が執行され、追加証拠金が発生した口座の全建玉の反対売買が行われます。

強制決済は、当該の任意処分権に基づいて行うものであり、ロスカットとは異なりお客様の損失を限定するために行うものではありません。

※ 強制決済時に取引時間外またはレートが有効でなかった銘柄については、直近の有効な取引価格により、強制決済されます。

B. 不足金

当社では、お客様の受入証拠金を超過する損失の発生を防ぐため、ロスカットルールを導入していますが、相場の急激な変動等により損失が受入証拠金の額を上回り、不足金が発生することがあります。

不足金が発生した場合、お客様の証券取引口座にある現金の振替手続きを行います。お客様の証券取引口座に不足金を充当するのに十分な余力がない場合、お客様のCFD取引口座にあるすべての建玉を当社の任意で決済させていただきます。それでも不足金が解消されない場合は、不足金の解消に必要な範囲内で、お客様の他の取引口座の建玉、若しくは保有株を当社の任意で決済させていただきます。

※ 不足金が解消されない場合の他商品の建玉等の取扱いについてはこちらをご覧ください。

9. 注文時間、取引経路

注文受付時間は、**メンテナンス時間**を除く24時間365日となっております。
PCを介し、当社会員ページよりインターネット経由で、注文を行うことができます。

※ 成行注文は、各銘柄の取引時間のみ発注を受け付けます。
※ 電話等、オペレーターによる注文の発注は、システム障害を避けるため一切行いませんのでご了承ください。

10. 注文方法

GMOクリック証券CFDに対応している注文方法は以下の通りです。詳細はリンク先を参照ください。
[スピード注文 / 成行 / 指値 / 逆指値 / トレール / IFD / OCO / IFD-OCO](#)

有効期限について

有効期限は「当日」、「週末」、「翌週末」のいずれかが選択可能です。

有効期限を過ぎた注文は週末は自動的にキャンセルされます。

CFDの有効期限は「当日」となります。

IFD注文、IFD-OCO注文の発注の有効期限は、新規注文の有効期限と同じか、期限が先のものしか選択できません。

注文変更・取消について

注文価格、有効期限、トレール幅(トレール注文のみ)を変更することができます。

※ 注文価格を変更する場合、即座に約定する条件を満たすような注文価格への変更はできません。

※ 有効期限を変更する場合、現在の約定日より短くなる期限への変更はできません。

※ トレール注文が現在値の追従を開始している場合、注文価格の変更はできません。

※ タイミングによっては変更・取消が完了する前に、注文が約定する場合があります。

11. 取引上限

新規注文における1回あたりの注文金額は株価指数CFD・商品CFDは1億、株式CFDは1,000万円です。

また、1日の最大取引金額の上限は株価指数CFD・商品CFDは50億円、株式CFDは5億円まで、(有効注文がある場合は、その金額分を含む)。

建玉金額の上限は、株価指数CFD・商品CFDは売建玉・買建玉それぞれ5億円、株式CFDは売建玉・買建玉それぞれ5,000万円です。

12. 再建取引

再建取引は反対売買時にスプレッドによるコストをお客様が二度に負担すること、また決済の仕方によっては取引コストが二度にかかる場合があることにより経済合理性を欠く取引でありますので当社では推奨するものではありません。

お客様の判断と責任においてお取引ください。

13. 振替(資金移動)

CFD取引口座への資金移動は証券取引口座からの振替(即時に余力反映)が必要です。

- ・ 月曜～金曜の15:00～17:00および、メンテナンス時間の振替指示は受付できません。
- ・ 月曜～金曜15:00までの振替は当日現金残高に反映。17:00以降の振替は即時、余力に反映され、翌営業日に現金残高反映となります。
- ・ 振替指示はインターネット上からのみ受け付けます。(E-Mail、FAX、電話でのお申込みは受け付けできません。)
- ・ 各CFD取引口座間の振替は自動で行われます。
- ・ 出金時には証券取引口座(入出金口座)への振替が必要です。

14. 金利調整額

株式CFDの各銘柄、金スポット、銀スポット、白金スポットにおいて、取引時間終了時点で建玉を保有していた場合、金利調整額が建玉に発生します。

株式CFDの金利調整額は当社終値をもとにIBOR(又はHIBOR)に1%を加算し計算を行い当社が決定いたします。

※ マイナー金利となる場合は、当社への支払いとなります。

金スポット・銀スポット・白金スポットの金利調整額はカバー先と保料をともに当社が決定いたします。

※ 国内外の祝祭日の影響により、取引時間終了時点で建玉を保有しているローローオーバーが行われ、金利調整額が発生しない営業日があります。

▶ [金利調整額](#)

15. 権利調整額

CFDにおいて、原資産の配当権利確定日の取引時間終了時点で建玉を保有していた場合、権利調整額が建玉に発生します。また、原資産のコーポレートアクションによっても権利調整額が発生する場合があります。

▶ [権利調整額](#)

16. 価格調整額

株価指数CFD各銘柄(原油・天然ガス・コーン・大豆)は、それぞれ参照市場で参照する先物が最終営業日をおよそ1週間前、当社が定める日において、レートを提示するために参照している先物の取引を中止します。

通常、参照する先物の期近と期先の価格に同一ではないため、参照を交代する日ではCFDの建玉に評価損益が発生することになります。この評価損益を調整するための、当社が定める日の取引終了時点で建玉を保有していた場合、建玉に価格調整額が発生します。

価格調整額は、参照を交代する先物の価格が 期近 > 期先 の場合、買い建玉の価格調整額はマイナスとなり、売り建玉の価格調整額はプラスとなります。

逆に、参照を交代する先物の価格が 期近 < 期先 の場合、買い建玉の価格調整額はプラスとなり、売り建玉の価格調整額はマイナスとなります。

※ 価格調整額は、参照を交代した先物の期近と期先の価格に同一に基づいて算出されます。

※ 価格調整額の付与は、価格調整日の翌営業日の取引開始前に行われます。

▶ [価格調整額](#)

17. 取引規制

CFDの参照原資産が市場で上場されている取引所等の規制により、参照原資産の取引に規制が課せられた場合や、株式CFDが参照する株式の発行元が資本政策や企業活動などが株価形成に重大な影響を及ぼす可能性があることにより規制が課せられた場合、CFDの新規取引を停止することがあります。

また、CFDの取引が規制された場合、未約定の新規注文が取り消される場合があります。

18. 決済期日

株価指数CFD及び商品CFDは、決済期日があります。

株式CFDにおいて、原資産の株式分割、併合等が発生した場合口は決済期日が課せられ、それまで決済されない場合には当社が任意で強制決済する場合があります。

19. コンバージョンレート

外貨建てCFDの必要証拠金額の算出、日々の建玉評価、金利調整額、価格調整額、権利調整額および決済損益を確定する際に使用される外貨交換レートのことです。当社では、コンバージョンレートをあらかじめ決定し、お客様にご提示いたします。

※ 相場の変動等により、実勢レートと乖離してると判断した場合は、任意のタイミングでコンバージョンレートを更新することがあります。